

# ワイシャツの受付に関するチェックポイントと説明のポイント

## 1、ワイシャツは消耗品です。

通常の衣類より着用頻度・クリーニング頻度が多いため、スリキレや破れが早い段階で起こります。特に高級綿を使用したシャツは、一層傷みが早くなります。高級シャツは必ず事前にお申し出頂き、通常のランドリーではなくデラックス洗いなど別メニューをサジェストしましょう。

## 2、ボタンは消耗品です。

ワイシャツのボタンは消耗品です。プラスチックボタンでも割れや欠けが早い段階で発生します。その際は、「当店指定の汎用ボタンとの交換になります」ということを徹底しましょう。ブランドの刻印が入ったモノや特殊なボタン、汎用ボタンへの交換に納得いただけない場合は、受付を断るか、ボタンを外して出していただく（または脱着費用を頂く）事になることを説明しましょう。

## 3、金属製品着用をされていませんか？

金属ネックレスや金属時計（時計バンドを含む）、金属ブレスレットなど、金属製のアクセサリを使用されている場合、その金属が接触していた所に損傷が発生する事があります。汗などで溶け出した金属イオンや錆などが付着すると、漂白剤と強く反応して綿繊維を損傷させます。予め了承いただきましょう。

## 4、ストライプのシャツは、ストライプが消失することがあります。

特に、白地や淡色の生地に濃い色のストライプがある場合、ストライプから色泣きしないように銅などの金属を含む染料（含金染料）が使用されていることがあります。この様な製品をワイシャツ洗い（漂白剤を使用します）すると、徐々に損傷が進行し、ストライプが消える（ストライプの糸が損傷して脱落する）事がありますので、事前に了承を頂くか、別洗い（漂白剤を使用しない洗い）を勧めましょう。ただしその場合（別洗い）は、漂白できないために「黄ばみ」や「くすみ」がなど除去できない、或いは徐々に黄ばみやくすみが強くなることを了承していただきましょう。

## 5、新品のシャツのエリ・カフス・前立ては、収縮することがあります。

新しいシャツ（クリーニング回数が数回くらい）のものは、エリ・カフス・前立てなど接着芯地が使用されている部分に収縮が発生・進行することがあります。特にトップヒューズ芯（永久接着芯）を使用しているものは、濡れがけプレスを繰り返すことで収縮が進行していきます。予めご了承くださいましょう。

## 6、ポリエステル混のカラーシャツは部分的に変色（退色）する事があります。

ポリエステルを染める分散染料がプレス機の熱で「昇華」という現象を起こし、染料が徐々に抜けていきます。プレス機の熱板プレスが当たるところに発生しますので予め了承を頂きましょう。

## 7、汚れは完全に除去できません。

特にトップヒューズ芯に蓄積した汚れは、除去できないことを伝えましょう。

**上記のトラブルについては、当店では賠償できないことを予め伝えましょう。**